

# 決算説明会資料

## 2022年9月期 第1四半期

---

アクセルマーク株式会社（東証マザーズ:3624）  
2022年2月10日



## 目次

- 1 2022年9月期 1Q業績概要**
- 2 2022年9月期 各事業の取り組み
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて

# 1 2022年9月期 1Qサマリー

売上高

**639** 百万円

(前四半期：695百万円)

営業利益

▲ **5** 百万円

(前四半期：10百万円)

当期純利益

**0** 百万円

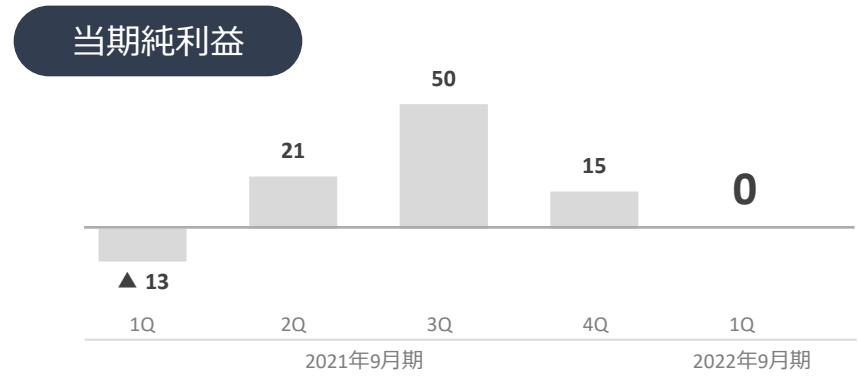
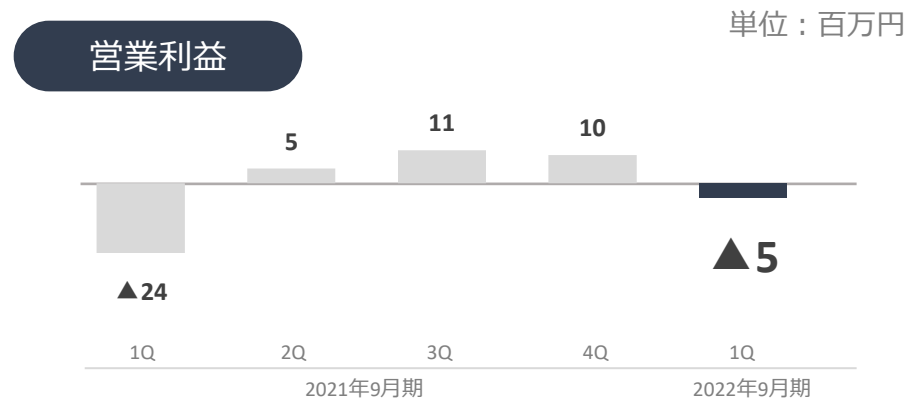
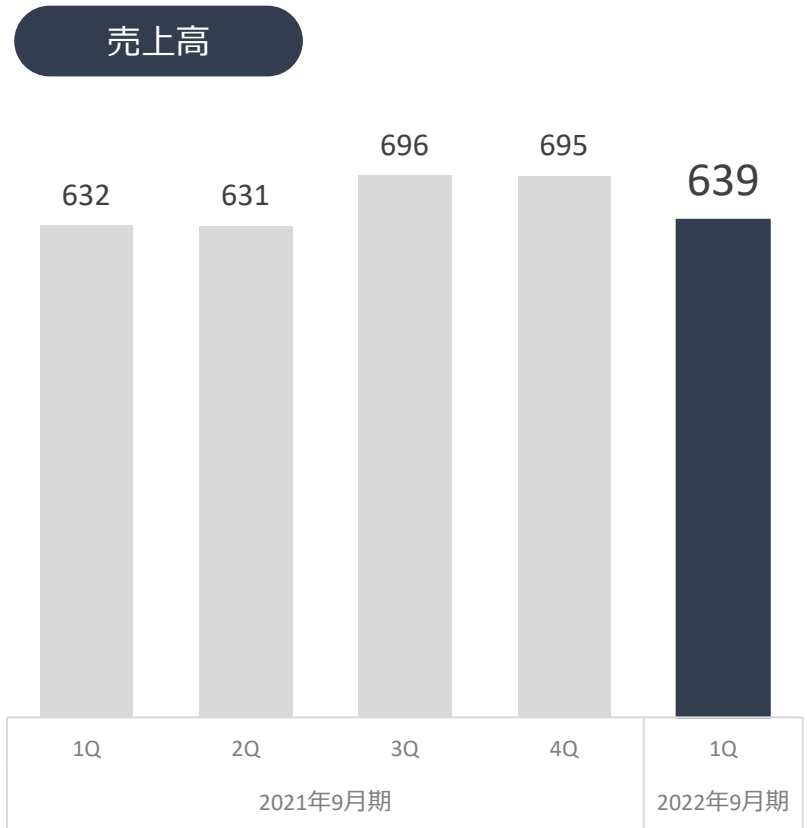
(前四半期：15百万円)

## □ 事業概況

- ・ 広告事業のデジタルマーケティングの「ECMARK」「トレーディングデスク」が過去最高の四半期売上高を更新
- ・ 株式会社セガ エックスディーより、広告配信プラットフォームの開発、運用サポート業務を受託
- ・ 広告事業の更なる拡大のために投資を再開
- ・ 2021年9月期に引き続き、2022年9月期1Qも当期純利益の黒字継続

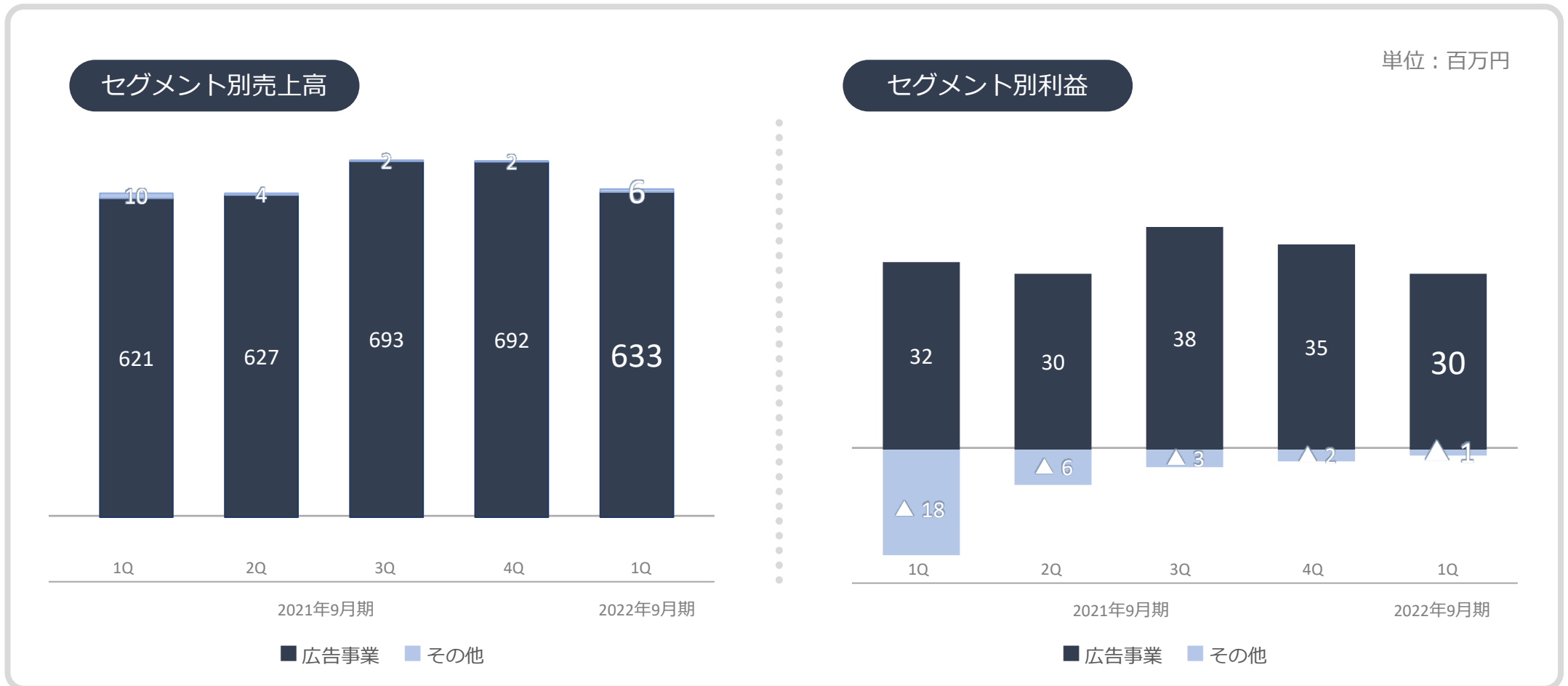
# 1 業績の四半期推移

前期は営業黒字化優先のため、広告システム投資を抑制していたものの、  
当期は広告事業の更なる拡大のため、1Qから投資を再開



# 1 セグメント別の四半期推移

広告事業は、事業拡大のための投資を進めるも一定の収益を維持



# 1 損益計算書四半期推移

広告事業の事業拡大へ向けた投資等を行っているものの  
4 四半期連続での当期純利益の黒字を継続

単位：百万円

	前期			当期	QonQ
	2Q	3Q	4Q	1Q	差異
<b>売上高</b>	631	696	695	<b>639</b>	▲56
売上原価	555	613	617	566	▲51
<b>売上総利益</b>	75	82	78	<b>72</b>	▲6
販売管理費	70	70	68	78	+10
<b>営業利益</b>	5	11	10	<b>▲5</b>	▲15
営業外収益	26	5	11	7	▲4
営業外費用	9	4	1	0	▲1
<b>経常利益</b>	21	12	20	<b>1</b>	▲19
特別利益	-	38	-	-	-
特別損失	-	0	-	-	-
<b>税引前当期純利益</b>	21	50	20	<b>1</b>	▲19
法人税等	▲0	▲0	4	1	▲3
<b>当期純利益</b>	21	50	15	<b>0</b>	▲15

# 1 貸借対照表概要

当期純利益の黒字継続もあり、自己資本比率の健全性を維持

単位：百万円

	2021年 9月期 4Q末	2022年 9月期 1Q末
<b>流動資産</b>	1,520	<b>1,495</b>
現金及び預金	1,138	1,108
売掛金	326	314
その他	55	72
<b>固定資産</b>	190	<b>191</b>
有形固定資産	17	16
無形固定資産	2	1
投資その他の資産	171	173
<b>資産合計</b>	1,711	<b>1,687</b>
<b>自己資本比率</b>	40.1%	<b>41.0%</b>

	2021年 9月期 4Q末	2022年 9月期 1Q末
<b>流動負債</b>	306	<b>276</b>
買掛金	245	215
その他	60	61
<b>固定負債</b>	713	<b>713</b>
転換社債型新株予約権付社債	713	713
<b>負債合計</b>	1,019	<b>990</b>
資本金等	885	885
利益剰余金	▲194	▲194
新株予約権	5	5
その他	▲4	0
<b>純資産等合計</b>	691	<b>697</b>
<b>負債・純資産等合計</b>	1,711	<b>1,687</b>

## 目次

- 1 2022年9月期 1Q業績概要
- 2 2022年9月期 各事業の取り組み**
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて



## 2 2022年9月期 各事業の取り組み



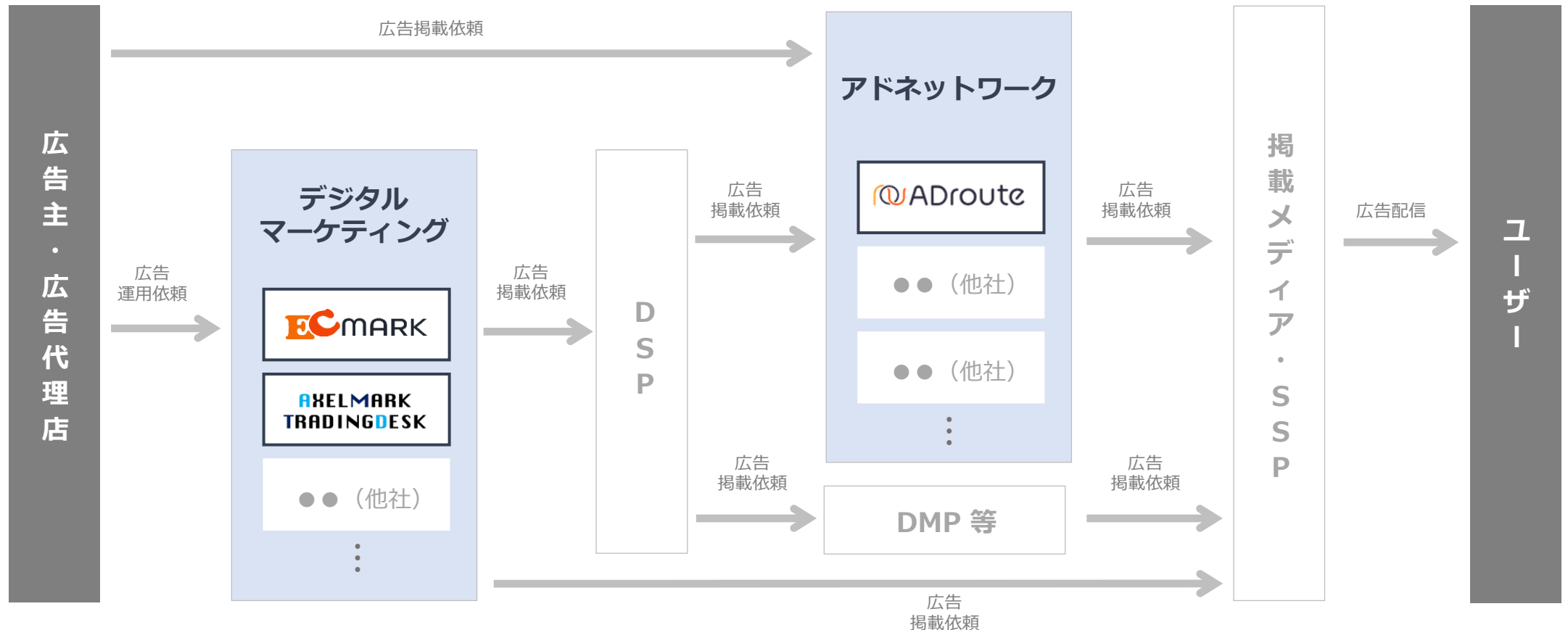
広告事業

その他事業  
ブロックチェーン  
関連事業

その他事業  
IoTヘルスケア事業

## 2 広告事業 ビジネスモデル

アドネットワークサービスの「ADroute」と、  
デジタルマーケティング領域で「トレーディングデスク」、「ECMARK」を展開



※DSP・・・Demand-Side Platformの略称で、広告主・広告代理店のプラットフォーム  
 ※SSP・・・Supply Side Platformの略称で、メディアのプラットフォーム

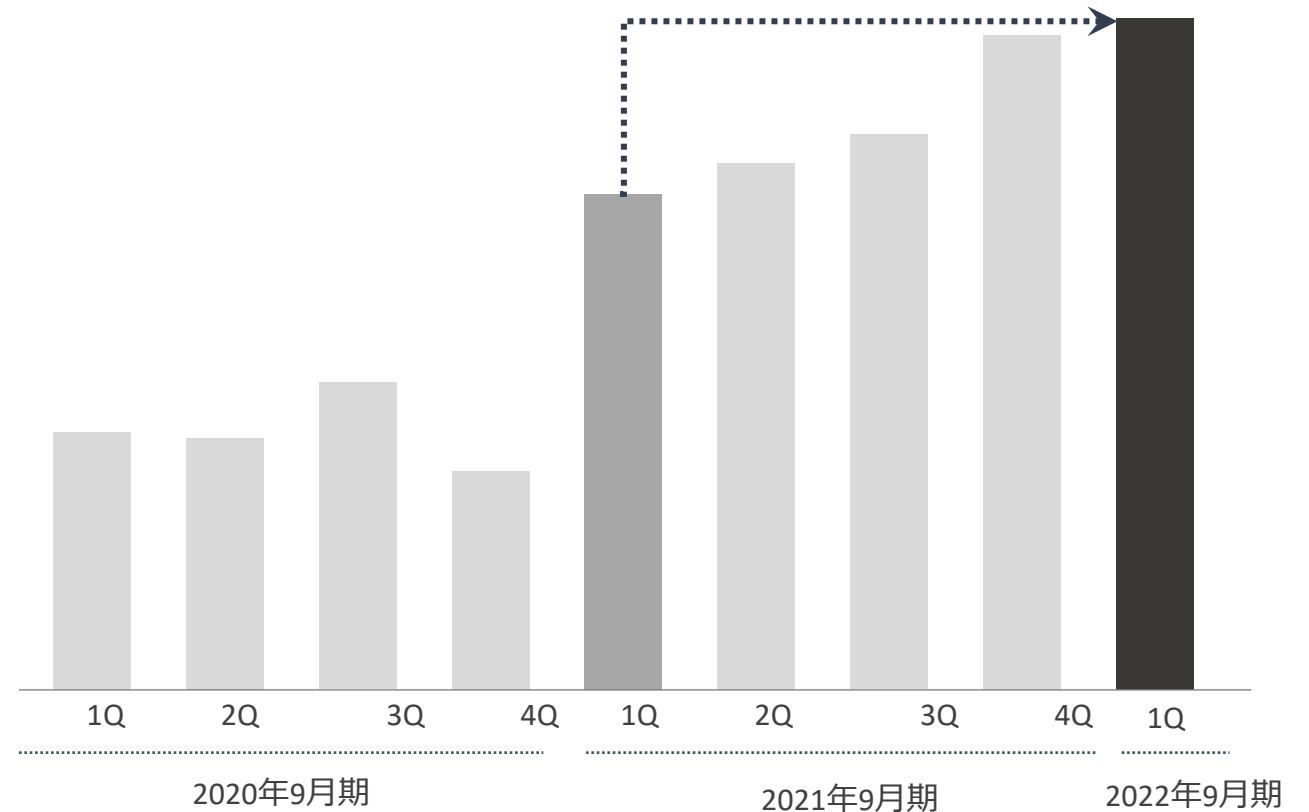
## 2 「デジタルマーケティング」領域 サービス拡大

EC関連サービスの利用拡大に伴う広告需要を取り込み、引き続き高い成長率を維持し、過去最高の四半期売上高を更新

前年  
同期比  
売上高 **135%**

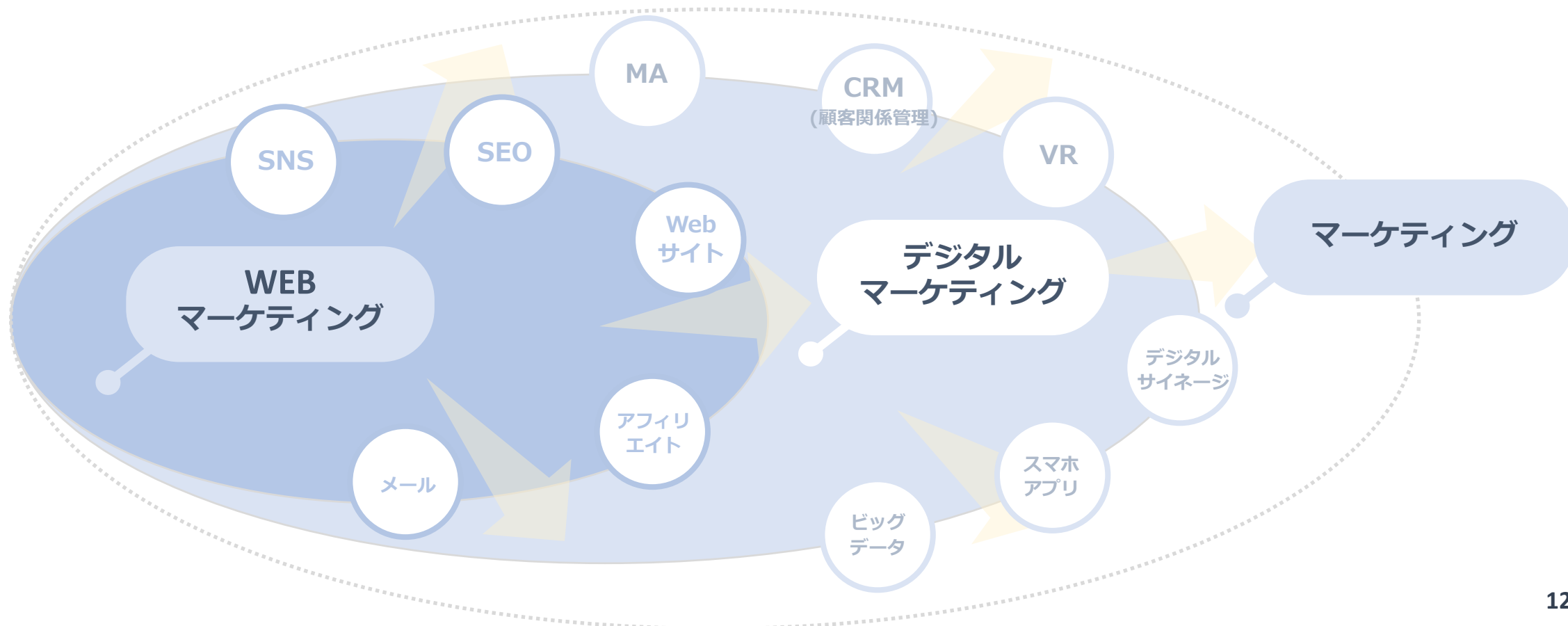
### デジタルマーケティング領域

- **EC MARK**  
中小事業者に特化した  
eコマース販売促進サービス
- **TRADING DESK**  
広告運用代行サービス



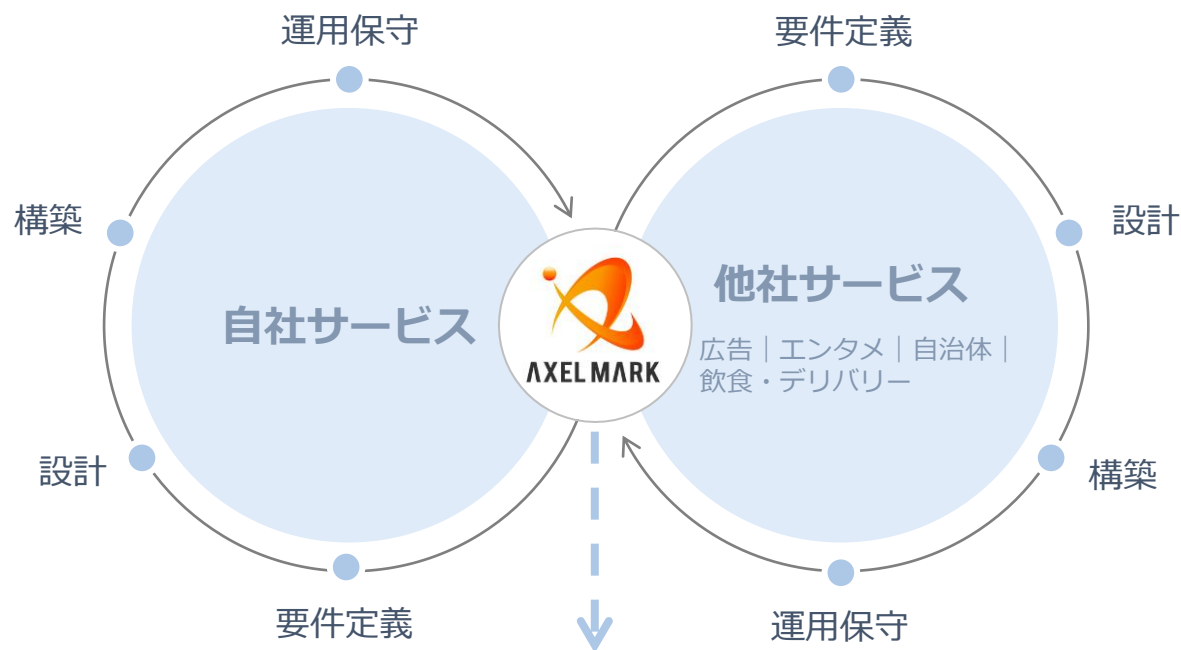
## 2 広告事業拡大のための投資

広告事業の更なる拡大のため、昨年調達した資金をもとに、  
 プロダクト開発強化のためのエンジニア、  
 事業拡大に向けた営業・企画人員の拡充を進める



## 2 エンジニアリング力強化の取り組み

当社の中長期的な成長のため、エンジニアリング力の向上は必要不可欠で継続的な取り組みが必要。幅広い経験を積むため自社サービスの開発を続けつつ、他社の開発に技術協力することで、より一層のエンジニアリング力の向上を図る。



コンサルティング、要件定義、開発、運用保守まで幅広い技術提供を他社に行うことで経験を積み、自社・他社サービスの開発にも活かしていくフィードバックサイクルを構築できており、今後の継続的なエンジニアリング力向上を見込む。

## 2 広告事業 新たな取り組み

株式会社セガ エックスディーより広告配信プラットフォームの開発、運営サポート業務を受託。今後、同社の広告領域での事業展開において、開発・運営面でサポートを行う。



2021年第3四半期より広告事業の新たな取り組みとして、  
パートナー企業のニーズに合ったシステムを提供するサービスを提供中

## 2 2022年9月期 各事業の取り組み



広告事業

その他事業  
ブロックチェーン  
関連事業

その他事業  
IoTヘルスケア事業

## 2 ブロックチェーン関連事業 ビジネスモデル

2022年もブロックチェーン関連市場（NFT関連市場）は急拡大中。  
IPホルダーおよびパートナーとの協業でサービス展開し、事業の拡大を図る





## 2 ブロックチェーン関連事業 ブロックチェーンゲーム



株式会社OneSportsと共同開発中のCrypto Sports(仮称)の正式タイトル名は『Jリーグ トレーディングサッカー』(略称:トレサカ Jリーグ)に決定



プロスポーツリーグをIPとしたブロックチェーンゲームを共同開発中

## 2 『Jリーグ トレーディングサッカー』（略称：トレサカ Jリーグ）



## 国内初NFTを活用したJリーグ オフィシャルライセンスゲーム

2022 明治安田生命 J1リーグおよび  
J2リーグ所属の**全40クラブ800名以上**の  
**選手が実名実写で登場し**、  
ユーザーはクラブのオーナー兼監督となり、  
自分自身のクラブを作り上げ  
リーグの頂点・勝利を目指す  
シミュレーションゲーム。



※画像は開発中画面であり、実際の仕様とは異なる場合があります。

## 2 ブロックチェーン関連事業 動画NFTトレーディングカード



当社、電通、オルトプラスの3社共同で、アニメなどの映像作品IPの動画を NFTトレーディングカードとして発行するサービスの企画、開発を引き続き推進中



## 2 2022年9月期 各事業の取り組み

広告事業

その他事業  
ブロックチェーン  
関連事業

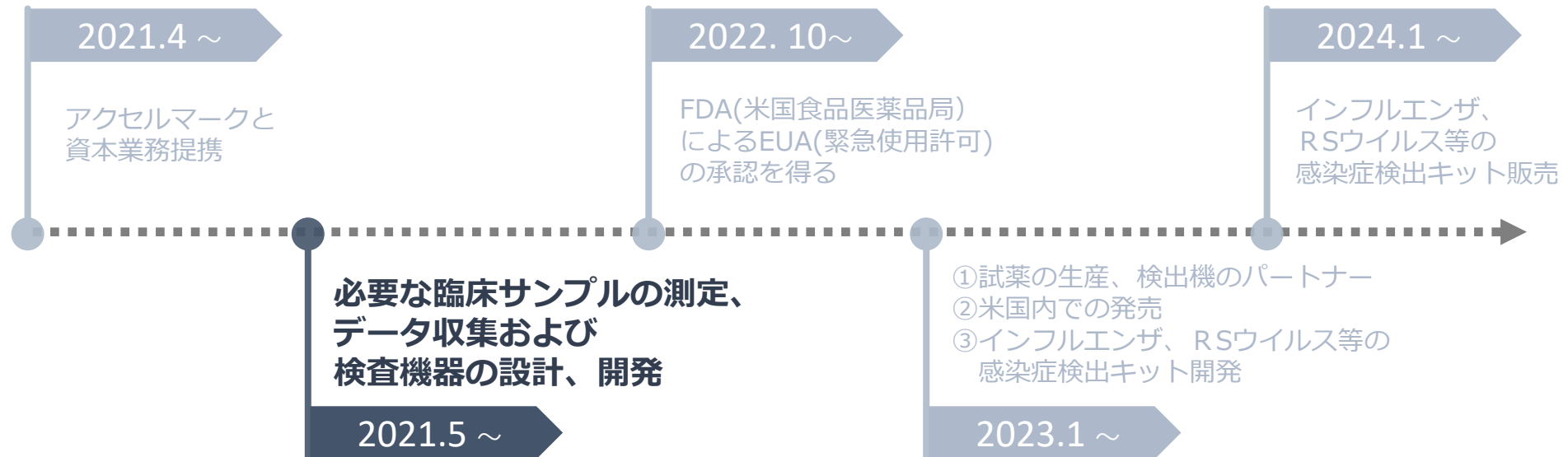
その他事業  
IoTヘルスケア事業

## 2 IoTヘルスケア事業 ロードマップ



変異株の感染が世界的に拡大しているが、こちらに対しても対応中であり、引き続きデータの収集を行っている。FDA申請に必要なデータが揃い次第、FDA (米国食品医薬品局) に申請し、EUA (緊急使用許可) を取得することを目指す。

### Ascella Real Time System ロードマップ



## 2 IoTヘルスケア事業 アフターコロナの活用法

### ■ Ascella Real Time System

・・・ RAIL System※と言われる分子診断技術を用いた新型コロナウイルス迅速診断法



コロナ収束後においても、開発中のAscella Real Time SystemはCOVID-19及び変異株を含む、インフルエンザ等の様々な感染症に対しても対応可能。また、従来の検査と比べて簡易的に検査ができ、安価で短時間で結果を確認できるため、将来的に様々なシーンでの需要を見込んでいる。

## 目次

- 1 2022年9月期 1Q業績概要
- 2 2022年9月期 各事業の取り組み
- 3 2022年9月期 業績予想**
- 4 今後の方針 & 見通しについて

### 3 2022年9月期 業績予想の進捗

単位：百万円

	2021年9月期 通期 実績	2022年9月期 1Q 実績	2022年9月期 通期 予想	
			上限	下限
売上高	2,655	639	3,400	3,000
営業利益	2	▲5	50	▲50
経常利益	41	1	51	▲49
当期純利益	74	0	42	▲51

※BC関連事業において、サービス開始時期が確定していないため保守的に算出、サービス開始時点において業績の詳しい見通しが出た場合には開示をしております。



## 目次

- 1 2022年9月期 1Q業績概要
- 2 2022年9月期 各事業の取り組み
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針&見通しについて**

# 全社 「既存事業の収益拡大」と「新規事業の成長基盤構築」

## 既存事業

- **広告事業**  
マーケティング領域の  
プロダクト、ソリューション等の  
サービスを拡張させていくため  
投資を実行、  
引き続き収益事業として、  
事業拡大を推進していく

## 新規事業

- **BC関連事業**  
ブロックチェーン/NFTを活用  
したプロジェクトへの出資等、  
他社とのアライアンス展開を実施
- **IoTヘルスケア事業**  
Ascella社との取り組みに注力して、  
引き続きヘルスケア × IoT市場  
の新規事業開発を目指す

## 4 今後の見通しについて

広告事業による安定的な収益を向上させ  
今後の市場拡大にともなう成長を見込める  
ブロックチェーン関連事業およびIoTヘルスケア事業を推進していく



「楽しい」で世界をつなぐ



当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>